



町代表として参加したみなさん

郷土の代表としての誇りを胸に… 第56回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会

1月25日、県庁から栃木市総合運動公園陸上競技場までの往復10区間、60.02kmで争われる栃木県郡市町対抗駅伝競走大会が行われました。

今年の上三川町チームは、総合27位と全体的に苦しいレース展開となりましたが、選手全員が最後まで一生懸命各区間を走り抜きました。必死に走る選手たちの姿は、沿道で声援を送るたくさんの人たちに感動を与えていました。



5回出場の増淵努さん



10回出場の宇津木宗光さん

地域の安全・安心を守るために 第2分団第4部機械器具置場引渡式

1月18日、上三川町消防団第2分団第4部(上蒲生地内)機械器具置場・消防団員詰所の引渡式が執り行われました。

小池部長は、「新しい詰所になり、団員一同感謝の気持ちでいっぱいです。心機一転、新たな気持ちで、消防活動を行っていきます。」と抱負を語っていました。



団長より部長へ引き渡されました。

だるまに願いを込めて 初市(だるま市)開催

1月18日、上三川通り西側歩道で初市(だるま市)が開かれ、大小・色とりどりのだるまが並び、縁起物のだるまなどを買い求める人たちの姿が見られました。

また、会場では、かみのかわサービスポイントカード会による現金つかみどりが行われ、今年最初の運試しに会場は盛り上がりを見せていました。



通りは、だるまを買う人で、賑わいました。



コンサートでの1コマ

がんばる心はつぶれへん!! 阪神淡路大震災を忘れないコンサート

1月18日、日産自動車株式会社栃木工場のゲストホールで『阪神淡路大震災を忘れないコンサート』が開催されました。

震災から今年で20年。出演者は、阪神淡路大震災を風化させないようにと、思いを込めての熱唱でした。

出演者の歌声に、会場に詰めかけた皆さんも大満足した様子でした。

より安全で安心な町に… LED防犯灯を寄贈

1月28日、(株)多田電工からLEDの防犯灯100基が、町へ寄贈されました。

これは、同社の社長が10月に社長就任50周年を迎えられたことを記念して行われ、「防犯灯を活用し、より安全で安心できる町づくりに役立ててもらいたい。」と語っていただきました。

この防犯灯は、今後、通学路を中心に設置していきます。



▼問い合わせ先
企画課 情報広報係
☎(56) 9117

皆さんの身の回り(地域や家庭)で起きた出来事を広報紙や上三川町ホームページに掲載してみませんか?
ご連絡をお待ちしています。
また、ホームページや広報に関するご意見もお待ちしております。

**身近な話題を
お寄せください**



今年1年、良い年になりますように… 七福神ウォーキング

1月18日、町教育委員会主催による、「第2回新春上三川町七福神ウォーキング」が行われました。

参加者36人は、七福神がまつられた町内のお寺7カ所を、今年1年が良い年になりますようにと願いを込めながら、約4時間かけて歩いて巡りました。



良い年になりますように…



説明を聞く参加者

赤十字ボランティア基礎研修会を行いました

1月15日、上三川町赤十字奉仕団16名が中央公民館にて、非常食の炊き出しや被災者支援など、赤十字ボランティアとして活動するための、基本的な知識と技術を学びました。

被災者支援では、毛布ガウン、新聞紙でつくる簡易トイレ、風呂敷バッグの実技研修を行いました。



毛布を使ったガウン作り



☎ 56 91117

企画課 情報広報係

▼問い合わせ先

✉ t-kanikan-mai@sg-n.jp

◎空メールアドレス…



◎QRコード

町では、「かみたんメール」を災害時緊急情報の提供手段として活用しています。QRコードかメールアドレスに空メールを送信して、手続きを進めてください。

**「かみたんメール」
登録のお願い**

とちぎの元気届けます…

栃木県元気な農業コンクール「とちぎ元気賞」を受賞

2月4日、第8回栃木県元気な農業コンクールのいきいき農村部門女性・高齢者活動の部で、野口實、すみえ夫妻(西汗下)が「とちぎ元気賞」を受賞しました。

栽培について独自の創意工夫を重ね、販路拡大、地産地消推進店との提携や、食育活動への協力を行うなど、取り組みの内容が今後の高齢化社会に対する模範となる事例として、高く評価されました。



野口實・すみえ夫妻



古口雄一・奈保夫妻

栃木県農業士に古口雄一さんを認定

1月9日、県公館で平成26年度の県農業士などの認定式が行われ、古口雄一さん(東蓼沼東)が農業士に認定されました。

農業士は、模範的な農業経営を実践し、青年農業者の育成や地域農業の活性化などに対して、積極的に取り組む農業者を対象としています。

古口さんは、トマトと水稲を組み合わせた複合経営を行い、JAうつのみや越冬トマト部会の専門部長を務めるなど、地域農業の振興・発展に貢献されている方で、こうした農業に取り組む姿勢が評価されたものです。



福美ちゃん

皆さんの温かいご声援、
ありがとうございます。

上三川町社会福祉協議会

- ・匿名 3,165円(第1回)
- ・上町自治会パッチワーク教室 18,000円(第2回)
- ・しめ縄づくり協力会 50,000円(第18回)
- ・土澤啓子 2,503円(第44回)

まじんろく 善意銀行 (敬称略)

「まじんろく」の使い道

みなさまからいただいた寄付金「まじんろく」は、上三川町社会福祉協議会が実施する次のような各種の地域福祉活動に充てられています。

- ・子供の遊び場(児童公園)の遊具設置、補修
- ・知的障がい者の交通費助成
- ・タフシー料金助成事業
- ・全国で発生する災害の義援金 など